

PRESS RELEASE

2020年4月23日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、企業のテレワーク需要急増を受けて

リモートアクセスサービスの設備を数倍規模に増設、数十万台のデバイスを収容可能に

-- リモートアクセスサービスの契約数は2月からおよそ2.5倍、トラフィックは約4倍に急増 --

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎)は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、急増するテレワークの需要に対応するため、リモートアクセスサービスの設備を大幅に増設することをお知らせいたします。

政府が緊急事態宣言を発令し、新型コロナウイルスの感染拡大対策として企業にテレワークの実施を推奨するなか、リモートアクセス関連サービスへの需要が急増しています。

IIJ では、クラウド型リモートアクセスサービスとして、メールや社内システム利用など一般的な業務に適した「IIJ GIO リモートアクセスサービス(※1)」および、高い通信品質で、Web 会議等のリアルタイム性が要求される用途に最適なVPN サービス「IIJ フレックスモビリティサービス(※2)」を用意しています。

特に2018年12月に提供を開始したIIJ フレックスモビリティサービスには、高い通信品質で快適にテレワークしたいというニーズが強く、2020年4月20日時点の契約デバイス数累計は5万台超と、2月末時点と比較しておよそ2.5倍となっています。3月にお申し込みいただいたデバイス数は、前月までの月平均の申し込み数と比較して約9倍に増えるなど、お客様の急激な需要の増加が顕著にあらわれています(図1)。同時にIIJ フレックスモビリティサービストラフィックも、2月後半から、3月、4月と、倍増するペースでピークが増えており、企業におけるテレワークの導入が急速に進んでいると推測されます(図2)。

また、緊急事態宣言の対象地域が全国に広がったことで、今後さらなる需要の拡大が見込まれます。そのためIIJでは、お客様に安心してサービスをご利用いただけるよう順次設備を増設しており、今後現状の数倍の顧客(数十万台デバイス)を収容できる規模まで増強してまいります。

(※1)IIJ GIO リモートアクセスサービスの詳細は <https://www.ij.ad.jp/biz/gam/> をご覧ください。

(※2)IIJ フレックスモビリティサービスの詳細は <https://www.ij.ad.jp/biz/fxm/> をご覧ください。

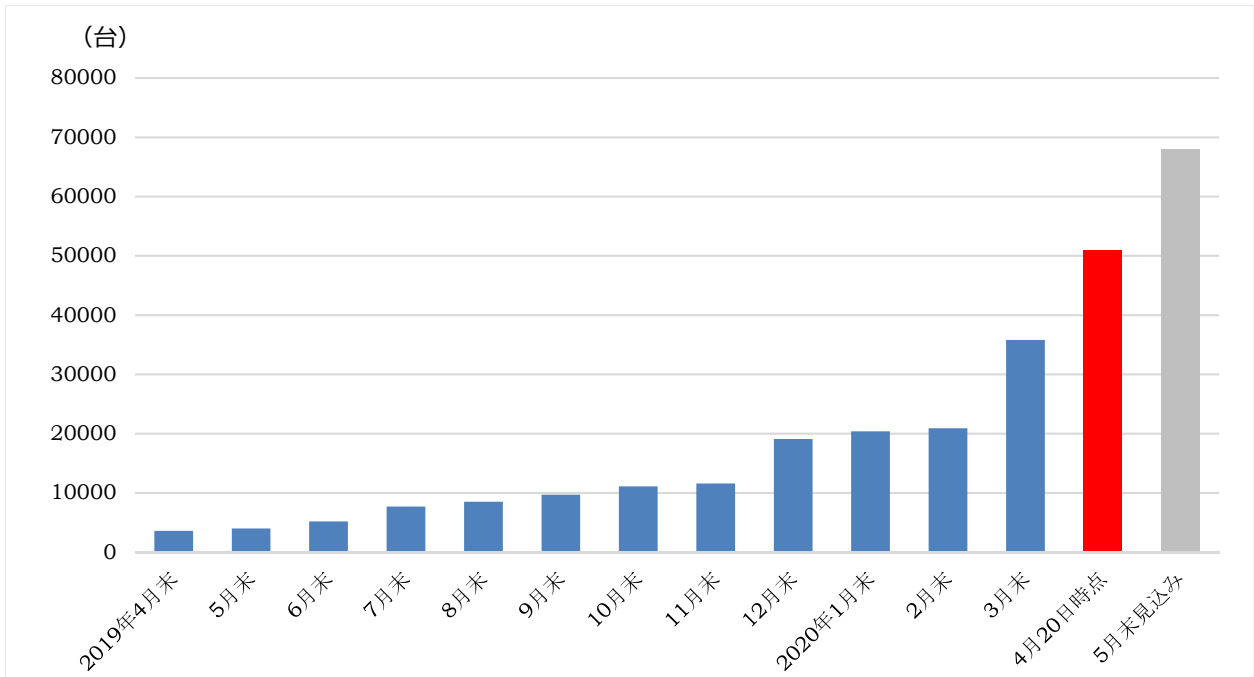


図1 IIJ フレックスモビリティサービス 累計契約数の推移と今後の見込み

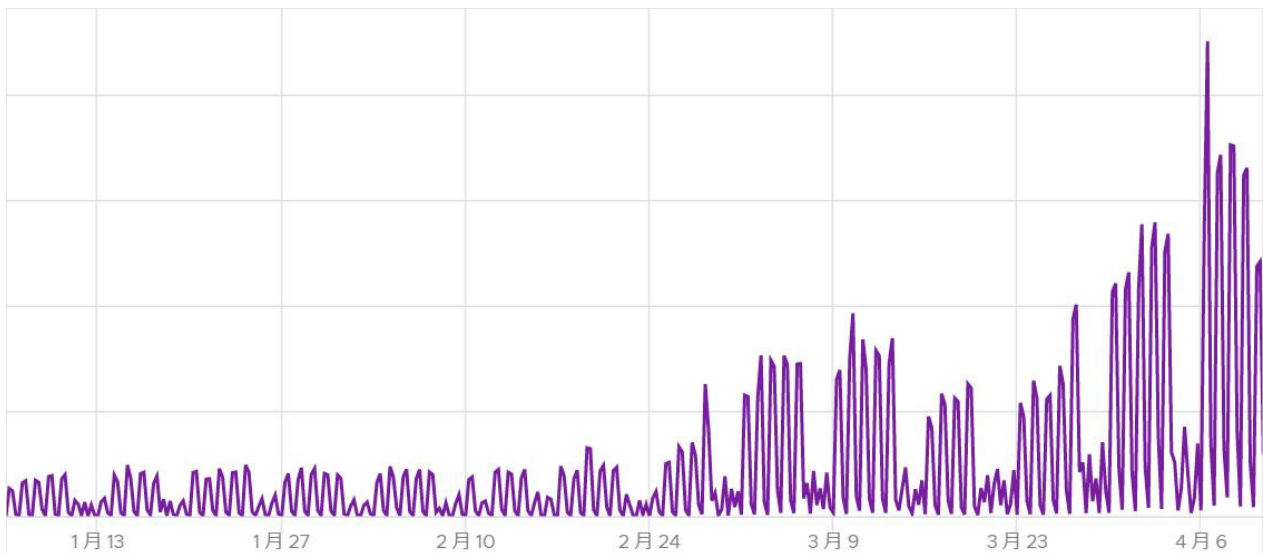


図2 IIJ フレックスモビリティサービス トラフィック推移(2020年1月1日～4月15日)

なお、これらのリモートアクセスサービスを使ってテレワーク環境を構築するには通常1～2ヵ月かかることから、環境を整備するまでの応急対策として、IIJでは即日リモートアクセス環境を構築できる企業向けルータ「SEIL(ザイル)」を無償で提供しておりますが(※3)、無償提供期間を6月末まで延長いたします。また、IIJフレックスモビリティサービスにおいても、6月末までにお申し込みいただいたお客様を対象に、初期費用及び月額費用を2ヵ月分無償で提供いたします(※4)。

(※3) 詳細は2020年3月13日付報道発表「IIJ、企業のテレワークを支援するリモートアクセス環境を5月末まで無償提供」(<https://www.ij.ad.jp/news/pressrelease/2020/0313.html>)をご参照ください。

(※4) 快適テレワーク無料導入キャンペーン: <https://www.ij.ad.jp/biz/fxm/campaign.html>

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。

※本件による2020年および2021年3月期連結業績に与える影響は限定的です。